

# 浜岡原子力発電所について

## 1. 設備概要

原子力安全技術研究所  
(原子力研修センター内)



津波対策：改良盛土（西側）



1号機(54万kW) 2号機(84万kW)

廃止措置中  
(2009.1.30運転終了)

2015.2 燃料搬出完了  
現在、原子炉領域周辺設備解体中

廃止措置：建屋内での解体工事



津波対策：防波壁



津波対策：強化扉



津波対策：溢水防止壁



除熱機能強化対策  
緊急時海水取水設備



建屋内のポンプ



格納容器破損防止対策：  
フィルタベント設備



3号機(110万kW) 4号機(113.7万kW)

**安全性向上対策実施中**

新規規制基準への適合性確認審査

2015.6.16 申請      2014.2.14 申請

地震対策：配管サポート工事



電源機能強化対策：  
緊急時カスタービン発電機



注水機能強化対策：  
緊急時淡水貯槽



電源機能強化対策：電源車



注水機能強化対策：  
注水ポンプ車等可搬車両



5号機(138万kW)

安全性向上対策実施中

海水流入事象対応中

津波対策：改良盛土（東側）



津波対策：  
津波監視システム 海洋レーダ



受信アンテナ



送信アンテナ



## 2. 立地状況

所在地：静岡県 御前崎市



	浜岡原子力発電所の規模	静岡県 (富士川以西：60Hz 区域)
最大電力	361.7 万 kW (3～5号機の総電気出力)	406.0 万 kW 【2016年8月9日】
年間電力需要	220 億 5,700 万 kWh 発電電力量（震災前の3年度平均）	205 億 858.3 万 kWh 【2016年度実績】

説明者の  
ひとこと

浜岡原子力発電所は、「福島第一原子力発電所のような事故を二度と起こさない」という強い決意のもと、安全性向上対策を進めており、原子力規制委員会による新規規制基準への適合性確認審査を受けています。

当社は、政府が示している2050年の温室効果ガス排出実質ゼロ目標達成に向けて、発電時にCO<sub>2</sub>を排出しない電源である原子力発電が果たす役割は大きいと考えています。

今後も、安全性を自主的により一層高める取り組みを継続的に行い、浜岡原子力発電所を重要な電源として引き続き活用するための準備を進め、これらの取り組みについて、地域をはじめ社会の皆さまにご理解賜るよう全力で取り組んでまいります。